

新型コロナウイルス感染症対策の主な取組と寄せられた意見等の概要について

1 感染者数の推移と実施した主な取組



年 月	令和2年(2020年)												令和3年(2021年)												令和4年(2022年)												令和5年(2023年)										
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	
行動制限要請等 感染動向	●滋賀県新型コロナウイルス感染対策本部設置 ●県立学校の臨時休業(3/2~3/24、4/13~5/31) ●滋賀県内で初の感染者確認 ●特措法に基づく対策本部へ移行 ●県内初のクラスター発生 ●全国に緊急事態宣言発出(4/16~5/14) ●湖岸緑地公園駐車場等の閉鎖(4/24~6/1) ●コロナとのつきあい方滋賀プランを発表 ●「もしサボ滋賀」運用開始 ●感染症対策室の設置												●医療体制非常事態(1/12~2/14) ●感染症対策課の設置 ●みんなでつくる滋賀県安心・安全店舗認証制度開始 ●湖岸緑地公園駐車場等の閉鎖(4/29~6/20) ●ワクチン接種推進室の設置 ●医療体制非常事態(8/6~9/24) ●滋賀県に「まん延防止等重点措置」を適用(8/8~8/26) ●滋賀県に緊急事態宣言(8/27~9/30) ●オミクロン株感染の初確認 ●PCR等検査無料化事業開始 ●医療体制非常事態(1/14~3/28) ●滋賀県コロナ対策重点措置(2/7~3/28)												●各保健所に健康危機管理係の設置 ●医療体制非常事態(8/8~9/21) ●PCR等検査無料化事業開始 ●医療体制非常事態(1/14~3/28) ●滋賀県コロナ対策重点措置(2/7~3/28)												●5類感染症への移行方針の政府決定 ●健康危機管理課の設置 ●政府対策本部・県対策本部の廃止 ●5類感染症への移行										
	医療提供体制	●帰国者・接触者相談センター設置 帰国者・接触者外来設置 ●COVID-19災害コントロールセンター設置 ●確保病床が満床に ●宿泊療養施設開設 ●がんばる医療応援寄附の受付開始 ●PCR検査センター設置 ●第2の宿泊療養施設開設												●第3の宿泊療養施設開設 ●新型コロナワクチン相談窓口設置 ●医療従事者ワクチン接種開始 ●高齢者ワクチン接種開始 ●大阪府の重症患者を県内医療機関で受入れ ●入院対象を重症やハイリスク者に重点化 ●衛生科学センターで変異株ゲノム解析を開始 ●ワクチン職域接種開始 ●県広域ワクチン接種センター(大規模接種会場)設置 ●第4の宿泊療養施設開設 ●1日の新規陽性者数が100人を突破 ●病床ひっ迫時に自宅療養を認める基準を決定 ●見守り観察ステーション設置												●イベントベースサーベイランス検査を開始 ●安心ケアステーション開設 ●ワクチン3回目接種開始 ●自宅療養を含めた緊急対応に移行 ●安心ケアステーションの運用開始 ●高齢者等宿泊療養施設の運用開始 ●ワクチン4回目接種開始(60歳以上) ●保健所業務の一部を外部委託化 ●自宅療養者等支援センター設置												●第2の高齢者等宿泊療養施設開設 ●県広域ワクチン接種センター(大規模接種会場)閉所 ●検査キット配布・陽性者登録センター設置 ●オミクロン株対応2価ワクチン接種開始 ●患者の全数届出見直し									
		経済・雇用対策	●県内事業者向け相談窓口設置 ●滋賀県総合経済・雇用対策本部本部委員会議開催 ●経営力強化補助金募集開始 ●新型コロナウイルス感染症対応資金を創設 【国】持続化給付金申請受付開始 ●今こそ滋賀を放しよう! 第1弾利用開始 【国】Go To トラベル利用開始 【国】Go To Eatキャンペーン開始 ●今こそ滋賀を放しよう! 第2弾利用開始 ●キッチンカー応援プロジェクト開始 ●今こそ滋賀を放しよう! 第3弾利用開始 ●今こそ滋賀を放しよう! 第4弾利用開始												●事業継続支援金申請受付開始												●湖国のお店を応援! ここクーポン利用開始 ●今こそ滋賀を放しよう! 第5弾利用開始 ●しが安心宿泊割引事業利用開始 ●今こそ滋賀を放しよう! 第6弾利用開始 ●全国版今こそ滋賀を放しよう! 利用開始												●今こそ滋賀を放しよう! 第5弾利用開始 ●今こそ滋賀を放しよう! 第6弾利用開始 ●全国版今こそ滋賀を放しよう! 第1弾利用開始								

2 新型コロナウイルス感染症対策の主な取組、教訓と寄せられた意見

ア 感染拡大防止策

【主な項目】取組例	次への教訓	当該項目に関して寄せられた意見(※県民・市町・関係団体等から計757件の御意見をいただきました。)
【ワクチン接種の推進】 市町が行うワクチン接種の加速化を図ることとし、滋賀県広域ワクチン接種センターを南部と北部に断続的に設置した。	社会活動維持にエッセンシャルワーカーへの迅速な接種が重要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・県民がワクチン接種を判断するための情報が全く出てこなかった。 ・接種当初に急激に接種が伸びるため、市町は広域ワクチン接種センターの設置を早期に求めているが、毎回設置が遅く、市町が必要とする時期の設置がなかった。 ・県が大規模接種会場を設置されたことで、若年層への接種の促進が加速できた。
【新型コロナウイルス等対策特別措置法による感染拡大防止策等】 まん延防止等重点措置の適用による飲食店等への営業時間短縮や、緊急事態宣言の国への要請の是非をその時々状況により判断した。	時短要請と協力金支給に関する一元管理体制が必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・対応について、県民が安心できる説明が伝わってこなかった。科学的根拠に基づきしっかりと周知説明すべきであった。 ・まん延防止等重点措置は、事業者の営業活動や県民等に制限を課すものであり、影響が大きく、十分な事業者支援の用意がなければ適用してはならないと考える。 ・急激な陽性者増加時には強制的な策を早めに進めることが有効であり、まん延防止等重点措置を国に要請する必要があったと考える。

イ 医療提供体制

【入院医療体制】 滋賀県COVID-19災害コントロールセンターを設置して、県内医療資源を一元管理し、患者の療養先や搬送を調整した。	災害医療コーディネーター等の充実を図ることが重要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・ピーク時には病床を有効に使っていた。しかし、後方支援病床があれば、コロナ病床はもっと少なくても良いはず。 ・24時間稼働で大変だったと思うが、病院で調整を待っている側としては、待ち時間が長く、もう少しスムーズに搬送先を決めてもらいたかった。 ・県全体の病院空床状況等や患者の療養先調整および搬送調整を県全体で一元的に管理、実施したことにより、救急搬送(移送)もスムーズにできて良かった。
【宿泊療養体制】 県内4か所に開設した宿泊療養施設で必要な医療行為ができる体制を整備し、低リスクの患者を受け入れた。	医療機関等と連携し、医療スタッフ等の人材確保の準備が必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・陽性者は入院できるが、同居している濃厚接触者である要介護者はすぐに入所が難しく、代替の介護サービスの提供も受けられず苦労した。 ・家庭内での感染が防げなかったため、自宅に高齢者がいる場合、こうした施設の設定については良いと感じている。

ウ 経済・雇用対策

感染拡大防止策と社会経済文化活動との両立を図ることをその基本的な方向性として経済・雇用対策に取り組み、感染が本県経済に与える影響に応じて補正予算の編成等による支援を行った。	本県経済への影響を最小限に抑えるため、業種横断的な支援や業種ごとの支援を組み合わせながら、総合的な支援を行っていく必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・中小・小規模事業者の経営基盤強化をはじめ、地域に根差した経済システムを強化していく方針を打ち出してほしい。 ・申請がデジタル対応であり、デジタルへの苦手意識が強い高齢の小規模事業者へは、日頃から県内事業者のデジタル技術向上支援を行うことも必要である。 ・県HPなどは充実されていたが、デジタルに弱い一部の事業者などには経営力強化支援事業補助金等の情報が届いていなかったように考えられる。
--	---	--

エ 教育・生活支援等

【学校教育における対応】 基本的な感染防止対策の徹底を指導するとともに、感染対策の体制整備や消毒業務の体制、機器の整備を実施した。	対策等の児童生徒や保護者等へのわかりやすい周知が必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・修学旅行がなくなるなど、どれほど子どもたちの心がえぐられたことでしょうか。県外へ出なくても県内で過ごせる施設はあり、大人はもっと努力すべきだった。 ・感染症発生時に保健所の指示が出るまで書類の作成などできることが限られていたが、イベントベースサーベイランス対応後は、事前準備できることが増えた。 ・滋賀県版の「新しい生活様式」を踏まえた行動基準があることで、学校では適宜状況に応じた教育活動を実践することができた。
【生活支援対策】 しが外国人相談センターで、外国人県民等からの相談内容に応じた各種支援情報の提供を行い、幅広い相談支援を実施した。	外国人県民等に聞き取りや相談窓口の情報発信を行う必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症の場合の外国人患者の受診については、言語の壁に阻まれることがないような体制づくりが課題である。 ・障害事業所が休止し、家族だけの支援が困難なケースがあった。 ・生活保護受給者と対面で話す機会が減少により、ケースワークに影響が出た。
【文化・スポーツ活動への支援】 演奏会等の会場費を半額助成するなどし、活動の再開・継続を支援した。	文化芸術関係者の課題等の把握、他分野との連携等が必要である。	-
【人権への配慮】 感染者等への差別防止を呼びかけるとともに、関係団体6者で県民運動協働メッセージを発出した。	差別の状況に合わせて、人権啓発の内容の工夫が必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス発生当初は、未知のウイルスであったためデマや噂、誹謗中傷が多く世間が混乱した。国や県からの正しい情報提供と人権対策ができればよかった。 ・人権への配慮についての啓発は、今後も引き続き大変重要な課題である。

オ 情報の発信

【広報・広聴】 様々な媒体を組み合わせ、基本的な感染防止対策や移動自粛に関する呼びかけ、支援制度や相談窓口などを周知した。	平時から職員研修等を通じて「伝える広報」意識の徹底が必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・感染拡大当初、県からの情報は厚生労働省のものをそのまま各事業所に転送するだけで本当にわかりにくかった。 ・情報を取得できる家庭と取得できない家庭で危機感に差があった。 ・情報を発信する際は、メリットとデメリットのどちらも伝えるべきである。 ・県と市町との情報共有の項目、共有手段、広報の要領などを明確にしておく必要がある。 ・LINEをうまく活用していたのでわかりやすかった。
【トップによるメッセージの発信等】 定例会見のほか、本部会議の結果を踏まえた知事メッセージ動画の配信や、テレビ・ラジオ・CM等での情報発信を行った。	県民の声に応じて発信の内容・頻度・方法などを考える必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・一般論は言っているが、これが必要なのか、必要以上なのかの判断の根拠は示されていない。難しい判断であったと思うが、その時々根拠は示せたのだろう。 ・定期的に、知事が映像で直接話しかけられる情報発信の方法で、県民には実際の状況がわかって、安心感が伝わったと思う。 ・レベル(ステージ)変更時などの知事の県民への直接の呼びかけは、何よりも県民の印象に残った点で大変に有効で、混乱の防止などに役立ったと思う。

カ 総括

【県庁の体制 保健師等専門職の確保】 保健師、看護師を会計年度任用職員として任用したほか、第6波対応時には各市町から保健所に対し保健師である職員の応援を得た。	感染動向に応じた応援体制構築、人材の確保育成の強化が必要である。	<ul style="list-style-type: none"> ・このような災害的な緊急時は、通常の保健所におけるケース対応業務に迷惑をかけたこと、不便をかけたことについては振り返りがあると良い。 ・今後様々な感染症が発生する時に対応できるように、保健師の人数を増やしてほしい。 ・県保健所の応援として、市の保健師、看護師が健康観察に従事したが、知識も乏しい中での対応は不安もあり、いつでも学べる体制づくりを希望する。
【市町等との連携 市町との情報共有】 市町における事務の実施に必要な範囲内で感染状況の情報提供を行った。	市町と情報共有等をどのように行うか、平時からの検討が必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・発熱者、自宅療養者、外国人などに市町も対応してしたが、保健所の多忙さにより十分連携できなかったこともあった。平時から保健所、市町の連携が大切であり、健康危機管理下における情報共有の場は少なかった。 ・県が行う支援策について、市が関係しないものであっても教えてもらえると、市の窓口に来られた市民に対して迅速に情報提供できると感じた。

3 「新型コロナウイルス感染症対策にかかる振り返りについて」を活かした今後の取組について

- ① 当該振り返りにおける次への教訓や寄せられた意見等については、今後予定している県感染症予防計画や県新型インフルエンザ等対策行動計画などの計画等の策定・改定に活かし、次の新たな感染症対応に備えていく。
- ② また、感染症対策に限らず、様々な分野の施策の立案や展開にも活かしていく。